



○みんなの『チャレンジ』を紹介します♪

新型コロナウイルス感染症対策により、外出の自粛が求められていた5月、お家でも楽しく元気に過ごしていただけるよう、災害公営住宅にお住まいの皆様へ「なじよだベパック」を配布いたしました。パックの中には、この機会を利用して、普段なかなかやれないことや新しいことに挑戦する「チャレンジカード」を同封しました。カードは他にも町内3ヶ所の放課後児童クラブやきずなハウスでも配布し、チャレンジを達成したあかつきには、素敵な駄菓子と交換♪ということで、子ども達がたくさんのチャレンジをしてくれたので、一部紹介したいと思います！

チャレンジしたことで一番多かったのは「お散歩・町歩き・体操」など運動系で、その次に、「お血洗い・野菜切り」などのお手伝い系でした。中には「ぞうきん縫い」や「ピカピカ泥だんごづくり」など面白いチャレンジもありました！



今回の企画をきっかけに、新しい発見や体験につながるいいなと思います！

○ファームガーデンの木々に樹名板を取りつけました！

きずなハウスの前庭「ファームガーデン」には約30種、50本以上の様々な樹木が植えられています。これらたくさんの木に親しんでもらえるよう、東京を拠点に緑化事業を営む(株)グリーン・ワイズさんに協力いただき、一昨年に住民のみなさまと樹名板の取り付けを行いました。月日が経ち、だいぶ古くなってきたので、8月に新たに作り直し、取り付け作業を行いました！

この樹名板には、一般的な樹名のほか、学名も記載してあります。学名とは世界共通の生き物の名前のごとで、ラテン語で属名、種名(性質)と続き、最後に名付けた人の名前がきます。例えば、「レモンバーム」の学名は *Melissa officinalis* L. となり、属名の「メリッサ」はミツバチが好むことから、ミツバチを意味するギリシャ語が元になっており、「オフィキナリス」は薬用になるという意味が込められています。最後のL.は「分類学の父」と称されるリンネさんのことです。とても偉い学者さんなので「L.」だけで通じるそうです。

ファームガーデンでは、このように「ちょっと知的な」鑑賞の仕方もできますので、ラテン語の辞書を片手に、散策してみるのもありかも知れません☺

また今年は、昨年のアサガオ・ゴーヤのグリーンカーテンから変わり、アサガオ・ヘチマのグリーンカーテンを育てています！少し植える時期が遅かったので、ヘチマの実が成るのは9月以降になると思いますが、皆さまにお裾分けできるくらい、たくさんの実が成るのを期待しています！



(左) 学名も記載された樹名板、(右) ヘチマの花

RSY 七ヶ浜の主な取組

8月

- 8月2日(日)
 - ・樹名板取り付け
- 8月7日(金)
 - ・出張きずなハウス@花渚浜
- 8月21日(金)
 - ・出張きずなハウス@吉田浜
- 8月28日(金)
 - ・出張きずなハウス@菖蒲田浜

9月の予定

- 9月25日(金)
 - ・ジェルキャンドル作りWS
菖蒲田浜災害公営住宅で開催する「出張きずなハウス」にて、どなたでも簡単に作れるキャンドル作りのワークショップを開催します！コロナ禍により思うように外出しづらい中、少しでも楽しんでもらえればと思います！



作品例

- 9月の出張きずなハウス
(毎週金曜日、15時～16時開催)
- 4日 代ヶ崎浜地区避難所
 - 11日 松ヶ浜地区避難所
 - 18日 吉田浜災害公営住宅
 - 25日 菖蒲田浜災害公営住宅

お手伝いいただける方、
募集中！

七ヶ浜みんなの家きずなハウス

〒985-0802 宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜字野山 5-9
生涯学習センター敷地内
TEL : 090-9020-5887 / Mail : info@rsy-nagoya.com
運営 : 認定 NPO 法人レスキューストックヤード

きずなハウス情報は
こちらから →
Facebook  にて
「きずなハウス」で
ご検索ください。

